



TITLE:

今年中の遊星による掩蔽

AUTHOR(S):

CITATION:

今年中の遊星による掩蔽. 天界 1929, 9(99): 340-342

ISSUE DATE:

1929-05-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/161422>

RIGHT:

今年中の遊星による掩蔽

大英協會 (B.A.A.) の年鑑 Handbook に據るこ、今1929年中に、遊星が恒星を掩ふ現象は下の如く、前後14回ある。(時刻は日本中央標準時)

- (1) 一月9日、金星が〔B. D.—12°6260〕星を掩蔽する。(星は8.6等級)

潜入 午前7時23分、位置角(北より)80° 金星の暗縁にて

出現 7 29 , 230.

これは北米大陸の東部から見えるのみ。

- (2) 一月25日、金星が〔B. D.—4°5890〕星を掩蔽する。(星は8.5等級)

これは歐洲の大部分から見える。例へば英國グリニチでは

潜入 午前3時17分、位置角(北より)104°, 金星の暗縁にて

出現 3 22 , 204.

- (3) 二月14日、金星が〔B. D.+5°95〕星を掩蔽する。(星は8.6等級)

これは北アメリカの一部で見える。例へばヤーキース天文臺では

潜入 午前10時25分、位置角(北より)43°, 金星の暗縁にて

出現 10 35 , 253.

- (4) 三月4日、木星が〔B. D.+12°327〕星に接近する。(星は8.3等級)

最接近時刻 午前7時26分

これは日本から濠洲までの各地で見える。日本では星が木星の北極より5'', 濠洲では3'' だけ北に見える。

- (5) 三月20日、金星が〔ひつじ座15番〕星に接近する。(星は5.6等の肉眼星)

最接近時刻 午前6時3分

これは歐洲北部で見える。

- (6) 四月8日、火星が〔B. D.+25°1519〕星に接近。(星は8.1等数)

最接近時刻 午後10時12分

之れは日本支那なご東洋方面で見える。北海道では星が火星の南極より 3'', 京都では 4'', 臺灣では約 6'' だけ南にある。

- (7) 四月22日、火星が [B. D.+24°1619] 星を掩蔽する。(星は 8.3 等級)

之れは歐洲及び北部アフリカ方面で見える。例へば伊國フィレンツエ市では

潛入 午前5時45分, 位置角(北より) 75°

出現 〃 5 49, 〃 (〃) 303.

- (8) 五月5日、火星が [B. D.+23°1843] 星を掩蔽する。(星は 9.1 等級)

之れは南アフリカ方面で見えるのみ。例へばケープタウンでは

潛入 午前1時39分, 位置角(北より) 90°

出現 〃 1 43, 〃 (〃) 294.

- (9) 五月22日、天王星が [B. D.+2°91] 星に接近する。(星は 9.0 等級)

最接近時刻 午前1時

之れは南太平洋で好く見えるのみ。星と天王星との視距離は 3'' 乃至 4'' 濠洲でも 10'' 以内に見える。

- (10) 五月25日、火星が [かに座 B 110 番] 星に接近。(星は 7.0 等級)

最接近時刻 午後0時7分

太平洋の南部では掩蔽が見えるのであるが、メキシコ方面では此の兩つの星が 5'' ほぎに接近するのが見える。

- (11) 六月12日、金星が [B. D.+10°321] 星を掩蔽する。(星は約 8 等級であるが、實は之れは 8.6 等と 8.7 等の二重星である。)

之れは北アメリカの西南部のみから見える。例へばキルソン山では

潛入 午後7時52分, 位置角(北より) 67°

出現 〃 8 6, 〃 (〃) 264. (金星の暗縁より)

二つの星の出現は1分半ほどの時刻の差がある筈。

(12)七月5日、木星が〔うし座 ω 〕星を掩蔽する。(星は 4.8 等の肉眼星)
 之れは1914年以來の珍現象であるが、見える地方は殆んど太平洋中のハ
 ワイ島に限られてゐる。時刻は

潜入 午後11時12分、位置角(北より) 93°

出現 翌午前 0 16 , κ (κ) 247° .

但し、星の光度が大きいからリクやキルソン山天文臺あたりの大望遠鏡
 で観測が出来るだらう。(此の地方では日出後だけれど)

(13)八月5日、金星が〔B. D.+21°1109〕星を掩蔽する。(星は 8.6 等級)
 之れは南アメリカで見えるのみ。例へば、アルヘンチナ國コルドバでは

潜入 午後 7 時42分、位置角(北より) 50°

出現 κ 7 47 , κ (κ) 300° .

(14)十一月27日、金星が〔てんびん座 ν 〕星に接近。(星は 5.3 等星)
 之れも、南太平洋では掩蔽が見えるのだが、南米では晝間になる。北米
 ローエル天文臺では午後10時30分頃、星が金星の北縁から $3''$ ほど離れ
 て見える。

第四回汎太平洋學術會議

去る1926年(大正十五年)の秋、我が東京で開かれた第三回汎太平洋學術
 會議の事は當時の「天界」第69號第 533 頁あたりにも詳しく載せたもので
 あるが、今1929年には此の會議の第四回會合が南洋オランダ領ジャバで開
 かれる。

今年の會議は五月16日から六月五日まで決定された。之れは嘗つて「天
 界」第79號第 432 頁にも報じた通り、五月9日の日食のこゝを始めから考
 慮した結果であつて、此の日食の觀測に参加する全世界の天文學者たちを、
 汎太平洋會議にも参加させるつもりで、其の便宜のために決定されたもの
 である。しかし、今までに實行委員から公表されたプログラムについて見
 ると、會議の中には特に天文學者の興味を呼びさうな題目が甚だ少ない。